

デュッセル NEWS

2016年9月号
No.105



デュッセルドルフからのニュース

NRW 州 70 周年

今年、ノルトラインとヴェストファーレン両地方の統合により、ノルトライン・ヴェストファーレン (NRW) 州が誕生してから 70 年目の節目となる。第二次世界大戦後、ラインラント地方北部とヴェストファーレン地方がイギリスの占領地区となり、1946 年の合併を経て、ノルトライン＝ヴェストファーレン州が誕生した。その際、デュッセルドルフが州都に選ばれ、NRW 州 70 周年と共に、デュッセルドルフも州都として 70 周年を迎える。これを記念し、2016 年 8 月 26 日～28 日、デュッセルドルフにおいて約 60 万人の NRW 州人の参加による、ダブルの祝賀イベント「NRW デー」が開催された。名誉来



誕生日ケーキを切る州首相クラフトと市長ガイセル

賓として、NRW 州発足の当事国であるイギリスを代表し、ケンブリッジ公ウィリアム王子殿下、またランメルト連邦議会議長とメルケル首相などが出席した。同州はドイツの連邦州 16 の

中、人口は第一位で、都市州を除いて人口密度も最多。また、NRW はドイツ全体の GDP に対し、約 21% (2015 年度) を占めトップである。対外直接投資を見ても、NRW への企業進出等の投資は、ドイツ国内で最も高い数字 28,5% (2014 年度) を示す。日本企業は現在、約 500 社が州都デュッセルドルフを中心に進出し、子会社、支店、代理店を設立している。ヨーロッパ大陸のどこを探しても、NRW 州ほど多くの日本企業が進出しているところはなく、在住日本人はおよそ 9,000 人にも上る。

出典：

2016 年 9 月 2 日付 City of Duesseldorf (<https://www.duesseldorf.de>)

2016 年 9 月 2 日付 NRW Invest (<https://www.nrw.com>)

2016 年 9 月 1 日付 Statistik Portal (<http://www.statistik-portal.de>)



MEDICA,COMPAMED 2016 – 過去最高、日本から 172 社 が出展



ComPaMED 今秋 11 月 14 日(月)~17 日(木)に開催される **MEDICA (国際医療機器展)** 及び **COMPAMED (国際医療機器技術・部品展)** は、今年も業界関係者のトップ・イベントとして開催準備を進めております。

前売り入場券・公式カタログ引換券

MEDICA/COMPAMED 入場券・カタログ（出展者リスト）引換券の公式サイトでのオンライン販売は[こちら](#)。今年より日本での日本円販売は行っておりません。ご了承ください。

オンライン販売価格

Day-ticket (1 日券) 20 € (会場窓口価格：60 €)

Season ticket (4 日券) 69 € (会場窓口価格：159 €)

Catalogue (カタログ引換券) 23 € (会場窓口価格：23 €)

オンライン販売に関する詳細・注意事項は[こちら](#)

ツアー情報

20~30 万円台のツアーを[こちら](#)でご案内致しております。ご興味のあるツアーに関しまして、該当する旅行企画実施会社へお問い合わせください。

出展企業・製品検索方法

約 6,000 社の MEDICA/COMPAMED 出展者、及び出展製品の公式サイトでの以下の検索方法を[こちら](#)でご案内します。

【出展者名】【出展者名+国名など】【製品カテゴリー】

公式サイトでの[日本出展者リスト \(172 社\)](#)は[こちら](#)でご覧いただけます。

MEDICA ビジターパンフ（日本語）は[こちら](#)

今年も弊社は **Hall 16、ブース No.16C52** に出展！日本からご参加の皆様への各種ご案内、ご相談に対応致します。特に来年の MEDICA,COMPAMED 出展ご検討の方は、お出かけください（事前に担当へのアポをお願いいたします）。

医療機器の販売商談会の MEDICA,医療機器製造に関するエンジニアのための商談会の

COMPAMED へ是非ご参加ください！

SEINO

DB SCHENKER

西濃シエンカー株式会社

デュッセルドルフ展示会
指定公式運送業者

詳しくは[こちら](#)へ



見本市期間中、デュッセルドルフ市内の
ホテルを多数確保！

日程、ご予算に合わせて見積いたします。

出展・視察の際はぜひお問い合わせください。

デュッセルドルフだけでなく、
ケルン、ハノーバー、フランクフルト、ミュンヘン
のホテル及び航空券も扱っております。

www.imi-messe.co.jp

TEL:03-3592-1555

株式会社アイ・エム・アイ

IMI ドイツ見本市専門旅行会社
ホテルのことならお任せください

お待たせしました **メッセ・検索カレンダーが完成です！**

今年リニューアルしました弊社 MDJ ウェブサイトでは、新たに「[メッセ・カレンダー](#)」を作成し、皆様に最適なメッセをお探しいただくツールとしてご利用頂けることになりました。

本カレンダーは、独・デュッセルドルフをはじめ、メッセ・デュッセルドルフが世界中で手がける業界専門メッセを**メッセ名、業種、開催地別**で、検索していただけます。今まで以上に便利になった MDJ 日本語版ホームページを、変わらずご利用ください！



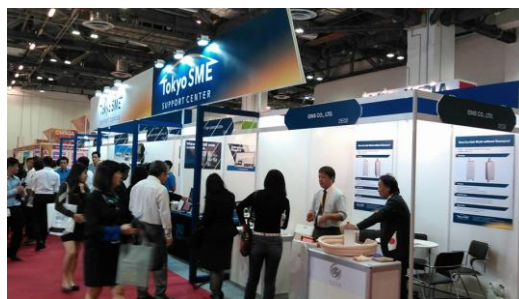
出展者の声

MEDICAL FAIR ASIA 2016 (シンガポール 8月31日～9月2日)



2年前よりシンガポールとバンコクのメディカル・フェアに継続グループ出展の[東京都中小企業振興公社](#)のコメント

「当公社としては3回目の出展となり、シンガポールやマレーシアを中心とした来場者と多くの商談を行う事が出来ました。今回は6社の企業が出展し、代理店候補からの見積依頼やデモ依頼等の具体的な結果に繋がっています。これまで東南アジアでの取引実績がない企業様にとっても、各国の市場性を確認するための有益な機会となりました」



美容用医療機器を出展した[株式会社日本生物製剤](#)のコメント

「今回の出展の感想ですが、初出展のため初日は心配しておりましたが、2日目はお客様も多く、また、弊社の出展目的の一つであるシンガポールローカルの企業の来訪が多く、情報収集や商談も多かったです」

ドイツ政府は省エネ対策を国民と共に立案

ドイツはすでに再生可能エネルギーの利用率が世界中で最も高い国の一つであります。電気の 25.8%が再生可能エネルギー源から生み出されています（詳細は、[デュッセル NEWS 2015 年 6 月号参照](#)）。

ドイツ連邦政府がこれの更なる増加を計画し、同時にエネルギー消費の削減することも目指しています。その目的は二酸化炭素をはじめ、放出排気ガスの削減、いわゆる環境保護のためです。担当のガブリエル大臣が、その背景を次のように説明しました：「省エネの意味は（中略）、我々が利用しないエネルギーを最初から生産する必要はなく、貯蔵や放電の必要もないので、二酸化炭素削減に関わるコスト削減に貢献します。つまり、不要なエネルギーにコストをかける必要がありません」（グリーン白書 2016 年 2 ページ）。

ドイツはヨーロッパ諸国中、製造業規模から比較してもエネルギー消費量が意外と低い傾向にあります。また、2008 年に比べても、2014 年のエネルギー消費量が 8.3%の減少でありました。もちろん産業によって傾向にばらつきがあります。例えば、省エネ対策によって建設業でのエネルギー消費量が減少しましたが、交通分野においてエネルギー消費量が増加となりました。今後、エネルギー消費量を大幅に削減するため、中・長期的な新しい対策が必要であります。政府は国民と議論を通じての理解と協力を得るため、ドイツ連邦経済エネルギー省が本年、「[エネルギー・エフィシェンシー・グリーン白書](#)」を発表しました。この「グリーン白書」では、同省が省エネ対策の背景と対策の提案を定式化し、国民に意見を述べるように求めています。意見交換のための専用ウェブサイト <https://www.gruenbuch-energieeffizienz.de/de/startseite/>も準備し、メールでのコンタクトも可能にするため、メールアドレスも提供しています（現時点、公表されたコメント数は 59 に過ぎませんが…）。その上、二つのワーキング・グループを設置し、専門家間のディスカッションを進めていく流れです。経済エネルギー省は 2016 年の年末に議論のまとめを省エネ対策案として公表する予定です。ちょっと煩わしい意見集約、立案プロセスではありますが、やはりエネルギー対策を含め、民主主義とはこういうものだと言えるのでしょうか。

【ESSJ 2016 – エナジー・ストレージ・サミット・ジャパン】

出展者・参加者募集中！詳細は以下をクリックしてご覧ください。



The banner for the ESSJ 2016 summit features a stylized map of Japan on the left. The main text reads 'ENERGY STORAGE SUMMIT JAPAN' and 'Energy Storage - Business & Technology'. On the right, it specifies the dates 'November 8-9, 2016' (2016年11月8日~9日) and the location 'Belle Salle SHIBUYA FIRST, 渋谷ファースト, Tokyo, Japan'. Logos for 'VDE INSTITUT' and 'ORGANIZED BY MESSER DÜSSELDORF JAPAN' are also present.

デュッセルドルフ レストランガイド

今号では、デュッセルドルフ日本レストランの老舗“**きかく**”をご紹介します。



来年 2017 年に創業 40 年を迎える日本レストラン "きかく" ([こちらから](#))、本物の日本食のレストランとして、長年多くの日本食ファンから愛されてきました。日本のお客様だけではなく、ドイツ人、外国のお客様に初めての本物の日本食を紹介するに

は、一番適したお店ともいえます。

見本市のお仕事のあと、日本の味で元気回復！はいかがでしょうか。

ホームページでは、お昼の日替わり定食 10€ (20 色限定) のほか、そのほかのランチメニュー([こちらから](#))、ディナーのご案内など詳しい情報をご覧になれます。

また、メッセ・デュッセルドルフの出展者を対象とした、日替わりメッセ弁当のスタンドまでのデリバリ・サービス ([こちらから](#)) もありますのでどうぞ、ご覧ください。

“きかく空港店”は年中無休 10 時から 21 時まで営業しています。

きかく本店はデュッセルドルフ中央駅から徒歩約 12 分、

市内交通のオストシュトラーセ駅、シュタインシュトラーセ/ケーニツヒスアレー駅からはそれぞれ徒歩 5 分、ヤン＝ヴェレム＝プラッツ駅からは徒歩 3 分ほどの距離です。

住所

Klosterstraße 38、40211 Düsseldorf

Telefon: +49 (0)211-357853

営業時間

月・木・金は、12.00-14.00 及び 18.00-22.00

火・水・日・祭日は 18.00-22.00 のみ お昼の営業はありません。

定休日：土曜日



メッセの参加者人数認証機関 設立 50 周年

メッセの参加を決定するにあたり、参加を検討する企業（＝ポテンシャルの出展者）はメッセの来場者についてできるだけ詳しく知りたいのは当然です。どのような業界から、どのような役職の人たちが、どの程度で来場するのか？来場者が購入について決定権を持っているのかどうか？国際性は？このような質問はどのメッセに出展するかに重要な影響を与えます。しかし、統一した定義（例えば、来場者として、出展者のブースアテンダントを計算すべきか、来場者を延べ人数の計算した方がよいのか、同じ来場者が継続して来場すると、一人として計算すべきか、など）が存在しないかぎり、それぞれのメッセの比較がかなり難しくなります。

加えて、各主催者は自社の展示会をできるだけ魅力的に発信しようとすることは否定できない事実です。来場者の数だけではなく、展示面積も含め、第三者の監査、チェックがなければ、主催者が発表するデータへの信頼性があまり高くはないことも否定できないでしょう。



この問題を解決するため、ドイツでは50年前に「FKM」という第三者認証機関を設立しました。FKMは、

「Gesellschaft zur Freiwilligen Kontrolle von Messe- und Ausstellungsdaten」（Society of Voluntary Control of Fair and Exhibition Statistics、仮訳：メッセ・展示会統計データ随意認証協会）という組織です。54社のメンバー企業は、多くがドイツのメッセ運営会社です。自社会場を所有するメッセ・デュッセルドルフ、メッセ・フランクフルトなどの大手はもちろんです。会場を借りて、1つのメッセしか開催しない小さな運営会社も含まれます。認証されるメッセ・展示会は、ドイツ国内37か所で270件、メンバー企業が海外（イタリアと中国）で開催するメッセ19件も含まれます。

FKMが各メッセについて提供するデータは、下記のものとなります。

- 一般的なデータ（主催者、及び会場住所やコンタクト・アドレスなど）
- メッセの内容（出展製品など）
- 出展面積、出展者数（国内・海外別）
- 来場者数と来場者構成

メッセデータへのアクセスは一切無料です。メッセ情報の検索は、次のサイトからご覧いただけます：<http://www.fkm.de/en/exhibition-database/>

来場者向け情報

現地の交通案内、デュッセルドルフ市内地図やレストラン・ガイドなどについての情報は[こちら](#)をご覧ください。

iPhone などアップル製モバイル機器ご利用の方に、出展者や製品検索に「[Messe Düsseldorf App](#)」をお勧めします。AppStore で「messe」を検索して下さい。

REHACARE 2016 – 国際介護・福祉機器展



(9月28日～10月1日)



ドイツで開催される世界最大の介護、福祉機器展は間もなく開催です！同展では最先端の介護、福祉機器の情報収集、買い付けが可能。是非ご視察ください。前回のファイナルレポートは[こちら](#)。入場券購入は[こちら](#)。出展企業・製品検索は[こちら](#)。過去最高、日本出展8社は[こちら](#)。(担当：服部)

All in Print China 2016 – 中国国際印刷技術・機械展



2016年10月18日～22日 (中国・上海)



本年10月に第6回目を迎える『All in Print China』は、中国、さらにはアジア市場を代表する業界専門見本市です。デジタル、包装、印刷、ラベル、未来技術(=3D印刷など)に焦点を当てる本メッセに、700を超える企業が出展し、皆さまのお越しをお待ちしています。目下、専用ウェブページにて、[来場事前登録](#)をお受けしています。ご視察、あるいは事前登録方法につき、ご不明点などございましたら、お早めに[ご一報いただければ](#)助かります。(担当：橋木)

K 2016 – 国際プラスチック・ゴム産業展



2016年10月19日～26日



3年に一度の業界ミーティングポイント K2016 開催まで、いよいよひと月と迫って参りました。弊社では、『K2016 入場券コード (Voucher Code)』を[代行販売](#)するほか、会期中の10月24日(月)には、前回も好評をたまりました『[ジャパン・デー](#)』を開催致します。入場券販売、『ジャパン・デー』、ならびにご視察につき、ご相談などございましたら、[お早めにご連絡下さい](#)ますよう、よろしくお願い致します。(担当：橋木)

indometal 2016 – 東南アジア国際金属・スチール製造・技術展



2016年10月25日～27日（インドネシア・ジャカルタ）



デュッセルドルフ開催の鋳造・冶金・金属産業メッセ運営のノウハウをもとに、indometal を主催しています。ビジター参加をご希望の方はこちらの[事前登録](#)よりお申込みください（業界関係者のみ・入場無料）。（担当：[ユング](#)）

ProWine China 中国国際ワイン・アルコール飲料展



2016年11月7日～9日（上海）



メッセ・デュッセルドルフ・グループが上海で開催するワイン・アルコール飲料展。33か国から約600社のワイナリーとスピリッツ生産者が集まり、10万人を超える専門ビジターと商談可能な ProWine China は、国際性の高いビジネスプラットフォームです。（担当：[メルケ](#)）

ESSJ 2016 – エナジー・ストレージ・サミット・ジャパン



2016年11月8日～9日（東京）



本年度より ESSJ 参加券をご購入の方に限りマッチングサービス「発表者との面会」を開始いたしました！[こちら](#)より参加券を購入頂き、是非マッチングサービスをご利用下さい。著名な発表者が参加する国際会議のプログラムは[こちら](#)。開催ウェブサイトはこちら

ら：<http://essj.messe-dus.co.jp>

（担当：[永田](#)）

Valve World Expo 2016 – 国際バルブ技術会議・専門見本市



2016年11月29日～12月1日



計3ホールに世界40か国から600を超える企業が最新製品・技術を発表します。同時期に、関連するポンプ業界のミーティングポイント「Pump Summit」が初開催されます。さらなる注目を集める本メッセに、ぜひご来場ください。[出展者検索](#)、[入場券販売](#) [渡航宿泊お各](#) （担当：[ユング](#)）

上記以外の開催間近のメッセ情報につきましてはこちらの[メッセ・カレンダー](#)をご覧ください。どうか、[こちらよりお問い合わせください](#)。

出展者募集中のメッセ

arabplast 2017 – アラブ国際プラスチック・ゴム産業展 2017年1月8日～10日 (UAE・ドバイ)



arabplast は豊富な天然資源を背景に、石油化学産業が発達する湾岸諸国の代表的な経済都市・ドバイで開催されます。前回は、2015年1月に行われ、41か国・906社が出展、来場者は、世界119か国から27,628人を記録しました。次回開催に向けても、欧米諸国、そして継続出展者を中心に、早くから多くのお問い合わせを頂戴しています。中東・湾岸諸国への切り札、arabplast 2017 へのご出展を、ぜひこの機会にご一考ください。（担当：橋木）

GDS 2017 winter – 国際シュー&アクセサリフェア 2017年2月7日～9日



GLOBAL
DESTINATION
FOR
SHOES &
ACCESSORIES

毎回、熱心なバイヤーが世界中から集結する GDS – 国際シュー&アクセサリフェアが、来年2月上旬に、欧州でも有数のファッション都市・デュッセルドルフにて開催されます。本メッセにご出展になり、ドイツはもとより、欧州市場へ効果的に貴社製品をアピールしてみませんか？各種ご案内は、[こちら](#)にて随時ご確認いただけます。（担当：橋木）

glasspro INDIA 2017 – インド国際板ガラス加工機材展 2017年2月23日～25日



同じ会場で glasspex との同時開催、新たに誕生した glasspro 展は、板ガラスの加工や機材に関わる専門見本です。同展は、他社主催者と「Build Fair Alliance」の共同で、他の建設見本市と同時開催されます。[各種ご案内](#)（担当：ユング）

ProWein 2017 – 国際ワイン・アルコール飲料展 (2017年3月19日～21日)



当展示会は国際性ももっとも高く、出展者は59か国から6200社、専門バイヤー（ビジター）は126か国から55,000人。日本のワイン、日本酒を海外に販売するには、最も適切な商談イベントです！[ジャパン・パビリオン「Taste of Japan」](#)を設置するので、日本メーカーの皆様にも負担少くご参加いただけます！（担当：メルケ）

wire Russia 2017 – ロシア国際ワイヤー産業展



2017年6月5日～8日



ロシア線材業界で有効な専門メッセとしてその地位を築く「wire Russia」。同市場のマーケティング、ならびにビジネス拡充に、「wire Russia」への出展をご検討ください。各種ご案内は[こちら](#)から（担当：[ユング](#)）

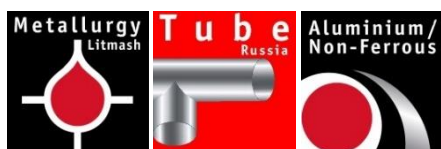
Metallurgy-Litmash 2017 – ロシア国際冶金 機械 プラント 技術展



Tube Russia 2017 – ロシア国際管材製造加工・技術展

Aluminium/Non-Ferrous 2017 – ロシア国際アルミニウム・非鉄金属産業展

2017年6月5日～8日



毎年開催の本3展は、ロシアならびに周辺諸国の管材・金属産業を代表する専門メッセへと成長を遂げ、関係者に積極的にご活用いただいています。ロシア・CIS 諸国への参入あるいはビジネス拡充に最適な本3展へのご参加を、ぜひご検討ください。各種ご案内は[こちら](#)（Metallurgy-Litmash & Aluminium/Non-Ferrous）、あるいは[こちら](#)（Tube Russia）から。（担当：[ユング](#)）

PACK PRINT INTERNATIONAL 2017 – 東南アジア国際包装・印刷機材展

T-PLAS 2017 – タイ国際プラスチック・ゴム産業展



2017年9月20日～23日（タイ・バンコク）



メッセ・デュッセルドルフグループのノウハウが詰まった、[PACK PRINT INTERNATIONAL](#) & [T-PLAS](#) が、来年9月に、タイ・バンコクで開催されます。今や、世界経済の成長に大きな影響力を持つに至った東南アジア地域で、効果的にマーケティングできる両展を、貴社のビジネスにぜひお役立てください。（担当：[橋木](#)）

A+A 2017 / 国際労働安全機材技術展



2017年10月17日～20日



31回目となる労働安全+労働衛生の世界業界 No.1 メッセ A+A は出展申込受付中です（申込締切：12月1日厳守）。出展募集ご案内は[こちら](#)を。前回ファイナル・レポートは[こちら](#)。弊社会議室で個別相談も随時開催。（担当：[服部](#)）

上記以外の開催間近のメッセ情報につきましてはこちらの[メッセ・カレンダー](#)をご覧ください。また、[こちら](#)よりお問い合わせください。

MDJ 提供のニュースレター

■欧州プラスチック産業ニュース発行

今回のテーマは、

- トレンド ⇒ プラスチックと環境保護
- 産業・企業ニュース ⇒ BREXIT が世界に与える影響、業界再編の動き
- メッセ・イベント情報 ⇒ interplastica & Chinaplas の統括、10月24日に開催する「ジャパン・デー」

などです。アクセスには、[こちら](#)をクリックしてください。

編集・広告に関する問い合わせ先：



(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1
ニューオータニ ガーデンコート 7F
Tel.:03-5210-9951 Fax:03-5210-9959
Mail:info@messe-dus.co.jp
Web:www.messe-dus.co.jp